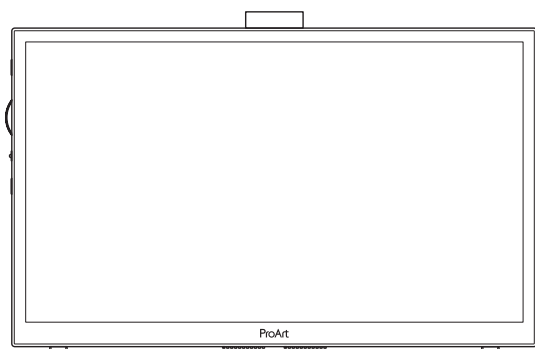


**ASUS®**

**PA169CDV**

**液晶ディスプレイ**

# ユーザーガイド



**HDMI™**  
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

初版

2023年7月

**Copyright © 2023 ASUSTeK COMPUTER INC. 無断複写、転載を禁じます。**

購入者によるバックアップの場合を除き、ASUSTeK COMPUTER INC. (以下「ASUS社」)からの文書による明示的な許諾を得ることなく、本マニュアルに記載された製品およびソフトウェアを含む本マニュアルのいかなる部分も、いかなる形態または方法によっても無断で複製、送信、複写、情報検索システムへの保管、翻訳することは禁止されています。

以下の場合、製品保証やサービスを受けることができません。(1) 製品に対し、ASUS社によって文書により認定された以外の修理、改造、改変がおこなわれた場合。(2) 製品のシリアル番号が傷ついたり失われたりしている場合。

ASUS社は本書を「現状のまま」提供するものであり、市販性、特定目的との適合性に関する黙示の保証または条件を含む(ただし必ずしもこれらに限定されない)明示または暗示の保証を一切いたしません。ASUS社、同社の責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品の不具合から損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、いかなる間接的、直接的、偶発的、二次的な損害(利益の損失、取引上の損失、データの損失、業務の中断などを含む)に対し責任を負わないものとします。

本書の製品仕様や情報は参照のみを目的として提供されるもので、随時、予告なく変更される場合があります。ASUS社による確約として解釈されるものではありません。本書に記載された製品およびソフトウェアを含む、本書の内容に不具合や誤りがあったとしても、ASUS社は一切責任を負いません。

本書に記述のある製品名および商号は、各社の所有する登録商標または著作権である場合があります。本書ではこれらを特定および説明のために使用しており、それらを侵害する意図はありません。

# 内容

通知 .....	iv
安全上の注意 .....	v
留意点とお手入れについて .....	vi
回収サービス .....	vii
EU エネルギーラベルに関する製品情報 .....	vii
<b>第1章： 製品紹介</b>	
1.1 ようこそ! .....	1-1
1.2 本パッケージの内容 .....	1-1
1.3 ディスプレイ各部の説明 .....	1-2
1.3.1 前面図 .....	1-2
1.3.2 背面図 .....	1-3
1.3.3 QuickFit Plus 機能 .....	1-4
1.3.4 その他の機能 .....	1-6
<b>第2章： セットアップ</b>	
2.1 ディスプレイの調整 .....	2-1
2.2 ケーブルの接続 .....	2-2
2.3 ディスプレイの電源を入れる .....	2-4
2.4 タッチ操作 .....	2-4
<b>第3章： 一般的な説明</b>	
3.1 画面 (OSD) メニュー .....	3-1
3.1.1 設定方法 .....	3-1
3.1.2 OSD 機能の概要 .....	3-2
3.2 仕様概要 .....	3-12
3.3 外形寸法 .....	3-14
3.4 トラブルシューティング (FAQ) .....	3-15
3.5 サポートされている動作モード .....	3-16

## 通知

### FCC(米国連邦通信委員会)規定の適合宣言

本装置は米国連邦通信委員会 (FCC) 規定第 15 部に準拠しています。本装置の操作は以下の 2 つの条件を前提としています。

- 本装置は有害な電波障害を引き起こすとは限らないこと。
- 本装置は、誤動作を引き起こしうる電波障害を含め、いかなる電波障害も容認しなければならないこと。

本装置は、FCC 規定第 15 部によるクラス B デジタル装置の規制に準拠することが試験により確認されています。これらの規制は、住居に設置した場合の有害な電波障害に対する適正な保護を提供することを目的としたものです。本装置は無線周波エネルギーを生成、使用し、放射しうるため、取り扱い説明書の記載どおりに設置、使用しない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置方法において電波障害が発生しないという保証はありません。本装置の電源のオン/オフを切り替えることにより、本装置が無線またはテレビの受信に有害な電波障害を引き起こしていることが確認された場合は、電波障害を修正するために次の対処方法のうちいくつかをお試しください。

- 受信アンテナの向きや設置場所を変える。
- 本装置を受信機から離す。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路にコンセントを接続する。
- 販売店または無線機/テレビの専門技術者に問い合わせる。



FCC 規制への準拠を保証するために、ディスプレイをグラフィックスカードに接続するためにシールドケーブルを使用する必要があります。準拠の責任者から明示的に承認されていない変更または改変を本装置に行くと、本装置を操作するユーザーの権限が無効になることがあります。

### カナダ通信省規制の適合宣言

本デジタル装置は、カナダ通信省の電波障害規制で規定されている、デジタル装置からの電波ノイズ放射に関するクラス B 制限を超えません。

本クラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

本クラス B デジタル装置は、カナダの妨害装置規則のすべての要件を満たしています。

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouiller du Canada.

## 安全上の注意

- ディスプレイのセットアップをおこなう前に、本製品に付属しているすべての説明書をよくお読みください。
- 火事や感電の危険を予防するため、ディスプレイを雨や湿気にさらさないでください。
- ディスプレイのキャビネットは決して開けないでください。ディスプレイ内部には危険な高電圧が通っており、重症を負う恐れがあります。
- 電源供給部が破損した場合は、ご自分で修理を試みないでください。その場合、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- 本製品をご使用になる前に、すべてのケーブルが正しく接続されており電源コードが損傷していないことをご確認ください。何らかの損傷を発見した場合は、ただちにお買い上げ店までご連絡ください。
- キャビネット背面または上部にある細長い隙間および開口部は通気孔です。これらの穴をふさがないでください。適度な通気を確保していない状態で、本製品をラジエータや熱源のそばまたは上に置かないでください。
- ディスプレイの稼動には、ラベルに表示されたタイプの電源のみをご使用ください。ご家庭の電源タイプが不明な場合は、お買い上げ店または地域の電力会社までお問い合わせください。
- お住まいの地域の電力標準に従って、適切な電源プラグをご使用ください。
- OAタップや延長コードに過度の電流負荷をかけないでください。過重電流は感電を引き起こす恐れがあります。
- 埃、湿気、高温や低温を避けてください。ディスプレイを水がかかるとの恐れのある場所に置かないでください。また、ディスプレイは安定した平面に置いてください。
- 雷雨時、または長期にわたって使用しない場合は、装置の電源コードを抜いておいてください。これは、電力サージによる損傷からディスプレイを守るためです。
- ディスプレイのキャビネット開口部に、異物を押し込んだり液体をこぼしたりしないでください。
- 万全の動作を保証するため、本ディスプレイは100-240V ACと記され正しく構成されたレセプタクルを持つ、ULリスト記載のコンピュータでのみご使用ください。
- ディスプレイに技術的な問題が発生した場合は、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- ボリュームコントロールとイコライザーを中央位置以外の設定に調整すると、イヤークリップの出力電圧が上昇し、音圧レベルが上昇する場合があります。
- 重要:本製品付属の AC アダプターおよび/または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。
- 付属の AC アダプターおよび/または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。



車輪付きのゴミ箱に×を付けたこの記号は、製品 (電気、電子機器、水銀含有ボタン電池) を一般廃棄物入れるべきではないことを示しています。電子製品の廃棄に関する地域の規制を確認してください。

## AEEE yönetmeliğine uygundur

### 留意点とお手入れについて

- ・ ディスプレイを持ち上げたり移動したりする際は、あらかじめケーブルや電源コードを抜いておくことをお勧めします。ディスプレイを設置する際は、正しいやり方で持ち上げてください。ディスプレイを持ち上げたり持ち運んだりする際は、本体の縁をつかむようにしてください。スタンドやコードでディスプレイを持ち上げないでください。
- ・ お手入れ方法。ディスプレイをオフにし、電源コードを抜きます。ディスプレイ表面を、汚れのない柔らかい布で拭きます。頑固な汚れには中性クリーナーで湿らせた柔らかい布をお使いください。
- ・ アルコールやアセトン入りのクリーナーは使用しないでください。液晶ディスプレイ専用クリーナーをご使用ください。クリーナーを画面に直接吹き付けることは絶対にしないでください。クリーナー液がたれてディスプレイ内部に入り込むと、感電を引き起こす恐れがあります。

### 以下の症状は、ディスプレイの正常な状態です。

- ・ ご使用のデスクトップパターンによって、画面の輝度にむらがあるように感じることがあります。
- ・ 同じ画像が何時間にも渡って表示され続けると、別の画像に変えた後でも前の画像の残像が残る場合があります。この場合、画面はゆっくり回復していきます。または電源をオフにして数時間すると直ります。
- ・ 画面が真っ黒になったりフラッシュしたり、あるいは動作しなくなった場合は、販売店またはサービスセンターに修理を依頼してください。画面をご自分で修理しないでください。

### 本マニュアルのルール



警告:作業をおこなう上で、怪我の発生を防ぐための注意事項です。



注意:作業をおこなう上で、部品の損傷を防ぐための注意事項です。



重要:作業をおこなう際に従うべき注意事項です。



注:作業にあたってのヒントや補足情報です。

## 本書に記載された以外の情報を閲覧するには

追加情報や、製品およびソフトウェアのアップデートについては、以下の情報元を参照してください。

### 1. ASUS社ホームページ

ASUS 社ホームページでは、世界中に向けて ASUS 社のハードウェアおよびソフトウェア製品の最新情報を提供しています。<http://www.asus.com> を参照してください。

### 2. オプション文書

お買い上げの製品/パッケージには、販売業者によって追加されたオプション文書が同梱されている場合があります。これらの文書は標準パッケージの一部ではありません。

## 回収サービス

ASUS リサイクルおよび回収プログラムは、環境を保護するための最高水準に対するコミットメントからもたらされています。ASUS はお客様が当社製品、バッテリーおよびその他の部品、さらには梱包材料を責任を持ってリサイクルするためのソリューションを提供していると信じています。

異なる地域での詳細なリサイクル情報については、<http://csr.asus.com/english/Takeback.htm> にアクセスしてください。

## EU エネルギーラベルに関する製品情報







## 1.1 ようこそ!

ASUS® 液晶ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ASUS 社の最新型ワイド画面液晶ディスプレイは、より鮮明で幅広い高発色ディスプレイに加え、便利な機能を搭載しています。

これらの機能により、本ディスプレイがお届けする便利で快適なビジュアル体験がお楽しみいただけます。

## 1.2 本パッケージの内容

お手元のパッケージに、以下のものが入っていることを確認してください。

- ✓ 液晶ディスプレイ
- ✓ キャリーバッグ
- ✓ 校正レポート
- ✓ クイックスタートガイド
- ✓ 保証カード
- ✓ 電力ケーブル
- ✓ アダプタ
- ✓ HDMI ケーブル
- ✓ USB Type-C ケーブル
- ✓ ProArt ペン
- ✓ ペン先とピンセット



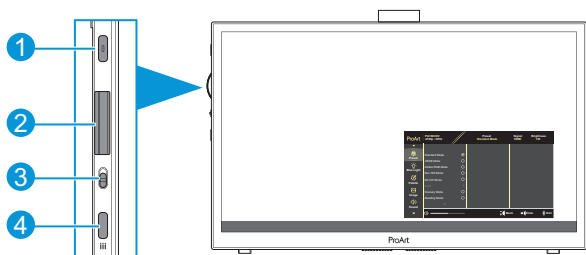
---

上記アイテムが損傷したり紛失した場合は、販売店までご連絡ください。

---

## 1.3 ディスプレイ各部の説明

### 1.3.1 前面図



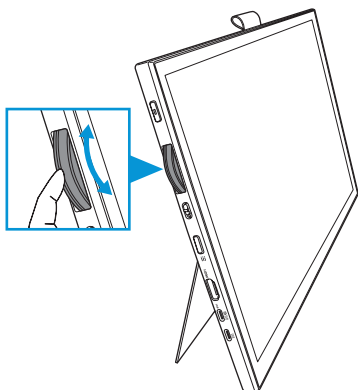
#### 1. 電源ボタン/電源インジケータ

- ディスプレイのオン/オフを切り替えます。
- 電源インジケータの色は、下の表のように定義されています。

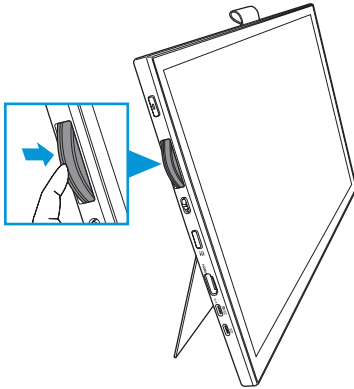
状態	説明
白色	オン
黄色	スタンバイモード
オフ	オフ

#### 2. ダイヤルキー:

- 上下にスクロールしてメニュー項目を選択します。

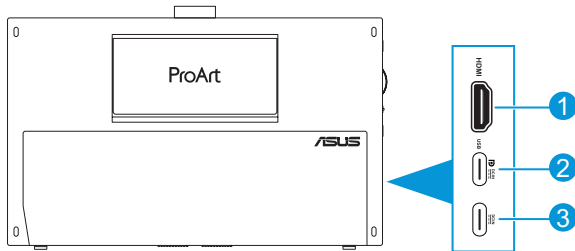


- 押してサブメニューに入るか、選択を確定します。



3. トグルスイッチ：
  - 上にスライドすると、ダイヤルキーが無段階で回転します。
  - 下にスライドすると、ダイヤルキーがカチッという音を立てて回転します。
4. メニューボタン：
  - OSD メニューに入るまたは終了します。
  - 前の OSD メニューに戻ります。

### 1.3.2 背面図



1. **HDMI ポート**:このポートはHDMI互換デバイスを接続する際に使用します。
2. **USB Type-C ポート**:このポートは、DisplayPort /USB Type-C 互換デバイスとの接続用です。このポートは、タッチおよびペン描画機能とファームウェアのアップデートをサポートする USB アップストリームケーブルとの接続にも使用されます。



USB-C DP 接続のみの場合、画面の明るさは 180 ニット (標準) です。

3. **USB Type-C ポート**:このポートはアダプタを接続します。

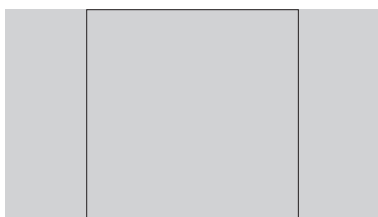
### 1.3.3 QuickFit Plus 機能

QuickFit Plus 機能には、次の 4 種類のパターンが含まれています。(1) 安全領域、(2) 中央マーカ、(3) Customization、(4) Ruler です。パターンをアクティブにするには、メニューボタンを押して、**QuickFit Plus** を選択します。ダイヤルキーで希望のパターンを選択します。

#### 1. 安全領域

デザイナーおよびユーザーはページ上のコンテンツおよびレイアウトを整理し、一貫した表示とスタイルを維持することができます。

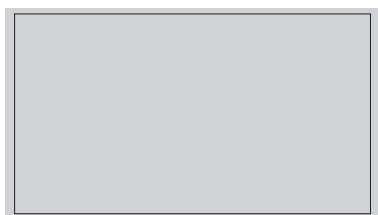
以下の選択肢があります：



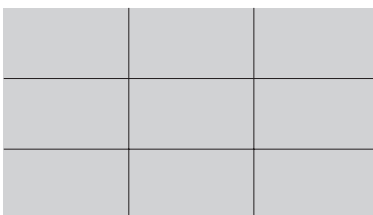
1:1



アクションゾーン



タイトルゾーン

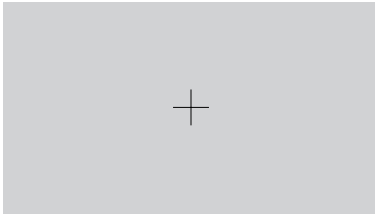


3 x 3

## 2. 中央マーカ

中央マーカの種類を選択します。

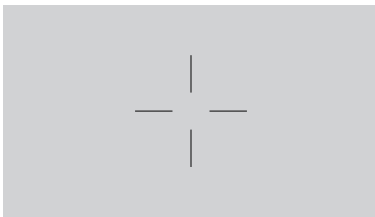
以下の選択肢があります：



タイプ 1



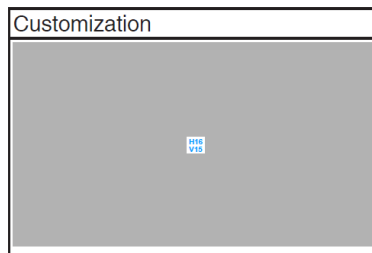
タイプ 2



タイプ 3

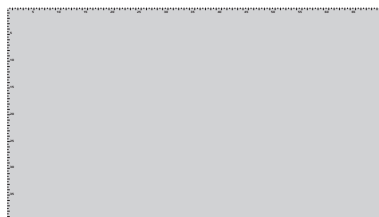
## 3. Customization

ダイヤルキーを上下にスクロールすることでフレームサイズを決定できます。横（幅）と縦（高さ）の設定を切り替えるには、ダイヤルキーを押します。次に、電源ボタンを押してフレームサイズを表示し、測定値の表示方法をメートル法とヤード法の間で切り替えます。



## 4. Ruler

このパターンは、上部と左側に物理的なルーラーを示します。電源ボタンを押すと、測定値の表示方法をメートル法とヤード法の間で切り替えることができます。



### 1.3.4 その他の機能

#### 1. HDR

ディスプレイは HDR 形式をサポートしています。HDR コンテンツを検出すると、「HDR オン」メッセージがポップアップ表示され、情報ページが表示されます。



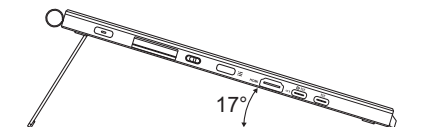
---

PIP/PBP モードがオンの場合、HDR コンテンツはサポートされません。

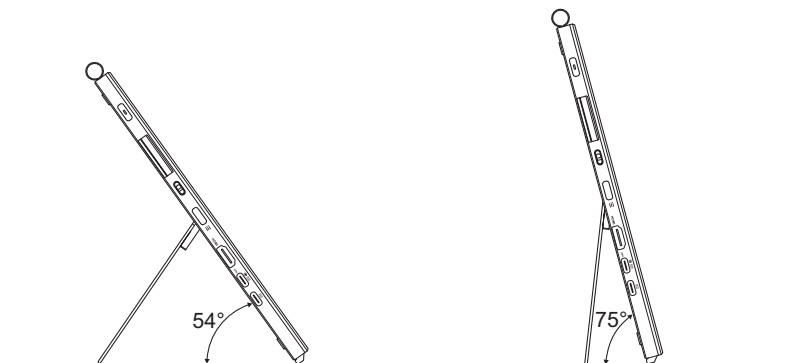
---

## 2.1 ディスプレイの調整

- 上部のキックスタンドを開くと、ディスプレイの角度を最大  $17^\circ$  まで調整できます。

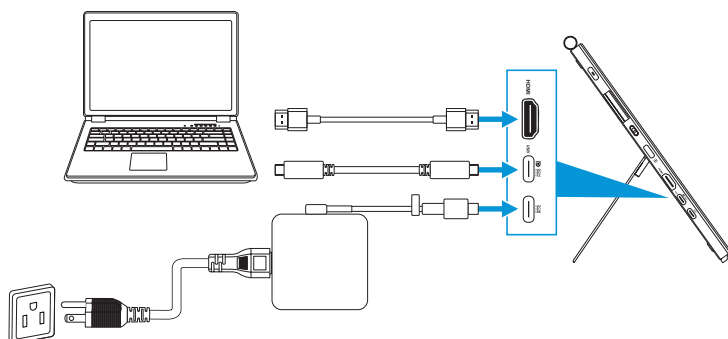


- 下部のキックスタンドを開くと、ディスプレイの角度を  $54^\circ \sim 75^\circ$  に調整できます。



## 2.2 ケーブルの接続

次の手順に従ってケーブルを接続します。



- **電源ケーブルを接続するには:**アダプタの Type-C プラグをディスプレイの USB Type-C ポートに接続し、アダプタの 3 ピンレセプタクルを電源コードに接続します。次に、電源コードを電源コンセントに接続します。
- **HDMI/USB Type-C ケーブルを接続するには:**
  - a. HDMI/USB Type-C ケーブルの一方の端をディスプレイの HDMI/USB Type-C ポートに接続します。
  - b. HDMI/USB Type-C\* ケーブルのもう一方の端をデバイスの HDMI/USB Type-C ポートに接続します。



USB 認定の Type-C4K/サポート 4A (または最大 4A) ケーブルを使用することをお勧めします。信号ソースが DP Alt モードをサポートしている場合、すべてのビデオ、オーディオ、データ信号を送信できます。

- **USB アップストリーム (タッチ/ペン用) 機能を使用するには:**USB Type-C ケーブルを使用し、Type-C コネクタの端をディスプレイの USB Type-C ポートにアップストリームとして接続し、もう一方の端をコンピュータの USB Type-C ポートに接続します。または、USB Type-C ~ Type-A ケーブルを使用し、Type-C コネクタをディスプレイの USB Type-C ポートにアップストリームとして接続し、Type-A コネクタをコンピュータの USB Type-A ポートに接続します。コンピュータに最新の Windows 10/11 オペレーティングシステムがインストールされていることを確認してください。これにより、ディスプレイの USB ポートが機能するようになります。

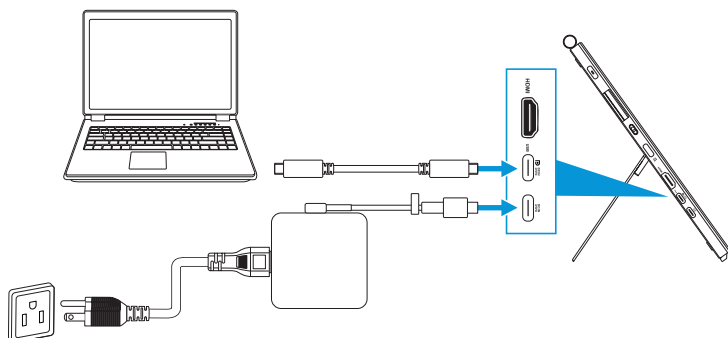


これらのケーブルが接続されている場合、メニューの「入力選択」項目からご希望の信号を選択することができます。

- **USB Type-C ケーブルのみを接続するには:**USB Type-C ケーブルのもう一方の端をノートパソコンから PA169CDV Type-C フル機能ポートに接続します (ノートパソコン/デバイスには DisplayPort Alt Mode と少なくとも 15W PD 電源出力が必要です)。



- **タッチスクリーンとペン機能を使用するには：**



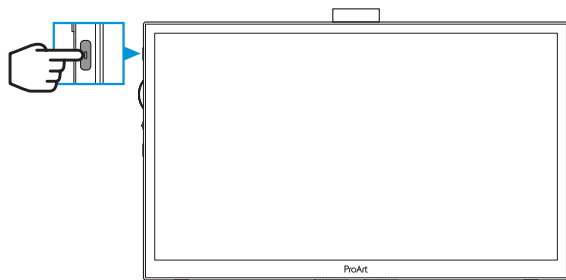
- a. **設定**メニューで、**タッチスクリーン**機能を有効にします。3-10 ページを参照してください。
- b. USB Type-C ケーブルを使用してディスプレイとノートパソコンを接続します。



- タッチスクリーンとペン機能を使用するには、HDMI 接続を使用する場合、アップストリーム用のデバイスに USB Type-C ケーブルを接続する必要があります。最高のパフォーマンスを実現するには、アダプタを接続することをお勧めします。
- USB Type-C ケーブルと HDMI ケーブルをディスプレイとノートパソコンに接続するだけの場合でも、タッチスクリーンとペン機能を使用できます。ただし、画面の明るさは 180 ニットです。(アダプタが接続されていない場合、PA169CDV の画面の明るさは 180 ニットに制限されます。)
- アダプタと HDMI ケーブルをディスプレイとノートパソコンに接続しただけでは、タッチスクリーンとペンの機能は動作しません。タッチペン機能を有効にするには、USB Type-C ケーブルを接続する必要があります。
- USB Type-C ケーブルをディスプレイとノートパソコンに接続するだけの場合でも、タッチスクリーンとペン機能を使用できます。ただし、画面の明るさは 180 ニットです。(アダプタが接続されていない場合、PA169CDV の画面の明るさは 180 ニットに制限されます。接続されたノートパソコン/デバイスには USB Type-C (DisplayPort Alt Mode および少なくとも 15W の電力出力) が必要です。)

## 2.3 ディスプレイの電源を入れる

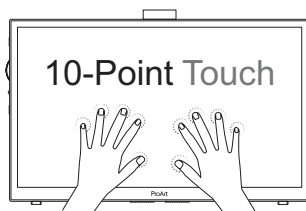
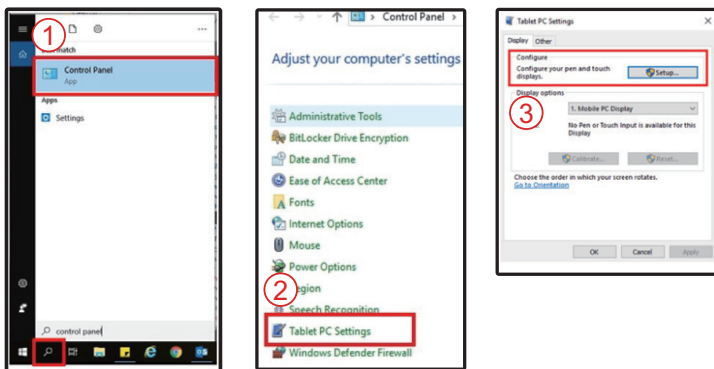
電源ボタンを押します。電源ボタンの位置については、1-2 ページを参照してください。電源インジケータが白色に点灯し、ディスプレイがオンになっていることを示します。



## 2.4 タッチ操作

このデバイスは、10 ポイントタッチパネル技術を使用するタッチモニターです。Windows 10/11 などの最新 OS と共に使用してください。

- シングルフィンガータッチ、または、最大同時に10タッチポイントのマルチフィンガータッチを使用することができます。タッチ機能を初めて設定するときは、以下の手順に従ってください。

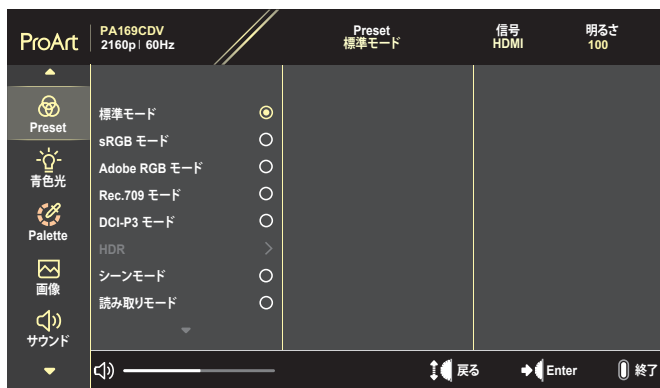


- タッチ機能を有効にするには、付属のUSBタイプCケーブルでディスプレイをお使いのコンピュータに接続する必要があります。

- 他のタッチドライバーをインストールする必要はありません。
- このデバイスでは、タップやグラブ、ピンチ、回転、ズーム、スワイプなどの素晴らしいタッチジェスチャーが提供されています。ジェスチャーでプログラムを起動したり、デバイスの設定にアクセスすることができます。
- このデバイスに向かってハンドジェスチャーを使うことで、機能を有効にすることができます。

## 3.1 画面 (OSD) メニュー

### 3.1.1 設定方法



1. **メニューボタン**を押してメニューを開きます。
2. **ダイヤルキー**を上下にスクロールして、機能間を移動します。目的の機能を強調表示し、**ダイヤルキー**を押して有効にします。  
選択した機能にサブメニューがある場合は、**ダイヤルキー**を上下にスクロールしてサブメニュー機能間を移動します。目的のサブメニュー機能を強調表示し、**ダイヤルキー**を押して有効にします。
3. **ダイヤルキー**を上下にスクロールして、選択した機能の設定を変更します。
4. OSD メニューを終了して保存するには、OSD メニューが消えるまで**メニューボタン**を繰り返し押します。  
他の機能を調整するには、手順 1 ～ 3 を繰り返します。

## 3.1.2 OSD 機能の概要

### 1. ProArt Preset

この機能には 10 のサブ機能があり、お好みに応じて選択することができます。各モードにはリセットオプションがあり、設定の変更内容を維持するか、プリセットモードに戻るかを選択できます。



- **標準モード**:ドキュメント編集に最適です。
- **Adobe RGB モード**:Adobe RGB 色空間と互換性があります。
- **sRGB モード**:sRGB 色空間と互換性があるため、sRGB は Web 閲覧に最適です。
- **Rec.709 モード**:Rec.709 色空間と互換性があります。
- **DCI-P3 モード**:DCI-P3 色空間と互換性があります。
- **HDR**:ST2084 に DCI-P3 色域と D65 ホワイトポイントを提示します。
  - » PQ Optimized:ディスプレイの輝度機能に関して、ST2084 と同じ精度でこのディスプレイの最適化された HDR パフォーマンスを提供します。
  - » PQ Clip:最大輝度を正確に表示するまで PQ カーブを保持します。表示最大値より高い ST2084 コード値は、最大輝度にマッピングされます。
  - » PQ Basic:一般的な HDR 対応ディスプレイの HDR パフォーマンスを示します。
- **シーンモード**:風景写真の表示に最適です。
- **読み取りモード**:これは読書に最良の選択です。
- **ユーザーモード 1/ユーザーモード 2**:詳細設定で色調整を行うことができます。

以下の表は、各 ProArt Presetモードのデフォルト構成を示しています。

機能	標準	sRGB	AdobeRGB	Rec. 709	DCI-P3
カラー	6500K	固定 (6500K)	固定 (6500K)	6500K	P3-Theater
明るさ	50	固定 80 ニット	160 ニット	100 ニット	48 ニット
コントラスト	80	80	80	80	80
鮮明度	有効化 (0)	有効化 (0)	有効化 (0)	有効化 (0)	有効化 (0)
彩度	中 (50)	無効化	中 (50)	中 (50)	中 (50)
色相	中 (50)	無効化	中 (50)	中 (50)	中 (50)
ProArt パレット/色	有効化 (デフォルト)	無効化	有効化 (デフォルト)	有効化 (デフォルト)	有効化 (デフォルト)
黒レベル	有効化 (信号 50)	有効化 (信号 50)	有効化 (信号 50)	有効化 (信号 50)	有効化 (信号 50)
ガンマ	有効化 (2.2)	固定 (2.2)	固定 (2.2)	有効化 (2.4)	有効化 (2.2/2.6 のみ)
入力範囲	有効化 (自動)	有効化 (自動)	有効化 (自動)	有効化 (自動)	有効化 (自動)
ボリューム	有効化 (自動)	有効化 (自動)	有効化 (自動)	有効化 (自動)	有効化 (自動)

機能	HDR	シーンモード	読み取りモード	ユーザーモード
カラー	無効化 固定 (6500K)	有効化 (6500K)	無効化	固定 (6500K)
明るさ	無効化	有効化 (100)	有効化	有効化 (OSD 50)
コントラスト	無効化	80	80	80
鮮明度	無効化	有効化 (0)	有効化 (0)	有効化 (0)
彩度	無効化	有効化 (50)	無効化	中 (50)
色相	無効化	有効化 (50)	無効化	中 (50)
ProArt /パレ ット/色	無効化	有効化	有効化	有効化 (RGB ゲイン のみ)
黒レベル	無効化	有効化 (信号 50)	有効化 (信号 50)	有効化 (信号 50)
ガンマ	無効化	無効化	有効化 (2.2)	固定 (2.2)
入力範囲	無効化	無効化	無効化	無効化
ボリューム	有効化 (自動)	有効化 (自動)	有効化 (自動)	有効化 (自動)

Energy Starの省エネルギーをサポートするには、標準モードを選択します  
この製品は ENERGY STAR に準拠しています。

出荷時のデフォルトのディスプレイ構成と設定は ENERGY STAR に準拠しており、最適な省エネルギーのために ENERGY STAR プログラムによって推奨されています。

注:特定の光学機能 (インスタントオンなど) を有効にすると、ENERGY STAR 認証に必要な制限を超えてエネルギー消費が増加する場合があります (該当する場合)。

## 2. ブルーライト低減

ブルーライトフィルターのレベルを調整します。



- **レベル 0:** 変化なし。
- **レベル 1~4:** レベルが高ければ、散乱するブルーライトが減少します。ブルーライト低減が有効になると、標準モードの初期設定が自動的にインポートされます。レベル 1 ~ レベル 3 の間では、明るさ機能をユーザーが設定できます。レベル 4 が最適な設定です。TUV 低ブルーライト認定に準拠します。ユーザーは明るさ機能を設定できません。



以下を参照し、眼の緊張を緩和してください。

- 長時間作業している場合、しばらくの間、ディスプレイから離れてください。1 時間コンピュータで連続して作業したら、短い休み (5 分以上) を取ることが推奨されます。短い休み時間を頻繁に取ることは、長い休み時間を 1 回取ることより効果があります。
- 眼の緊張と乾きを最小限に抑えるために、ときどき遠くの物体を見つめて眼を休めてください。
- 眼の運動は眼の緊張緩和に役立ちます。次の運動を頻繁に行ってください。眼の疲れが取れない場合、医師にご相談ください。眼の運動: (1) 上下に繰り返し視点を移動します。 (2) ゆっくり眼を回します。 (3) 視線を斜めに動かします。
- 強いブルーライトは疲れ目や加齢黄斑変性 (AMD) の原因になる可能性があります。ブルーライト低減は有害なブルーライトを最大 70% 減らし、コンピュータビジョン症候群 (CVS) 予防になります。



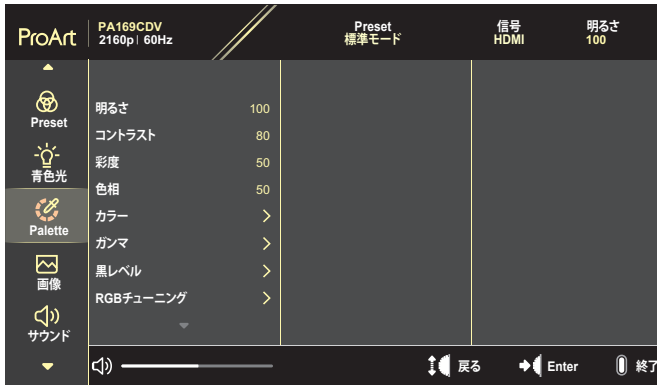
ASUS EYE CARE モニターで目を保護しましょう。

最新の ASUS モニターは、目を健康に保つための独自のブルーライト低減とフリッカーフリーテクノロジーを備えています。

[https://www.asus.com/Microsite/display/eye\\_care\\_technology/](https://www.asus.com/Microsite/display/eye_care_technology/) を参照してください。

### 3. ProArt パレット

このメニューからご希望の色設定を選択します。



- **明るさ:**0 ~ 100 の範囲で調整可能です。



HDR 機能を有効にすると、最大輝度レベルがデフォルトで自動的に 400 ニットに設定されます。

- **コントラスト:**0 ~ 100 の範囲で調整可能です。
- **彩度:**0 ~ 100 の範囲で調整可能です。
- **色相:**画像の色を緑と紫の間で変化させます。
- **カラー:**9300K、6500K、5500K、5000K、P3-Theater の 5 つのモードが含まれます。



ProArt Preset 設定が DCI-P3 モードに設定されている場合、6500K および P3-Theater オプションのみが使用可能です。

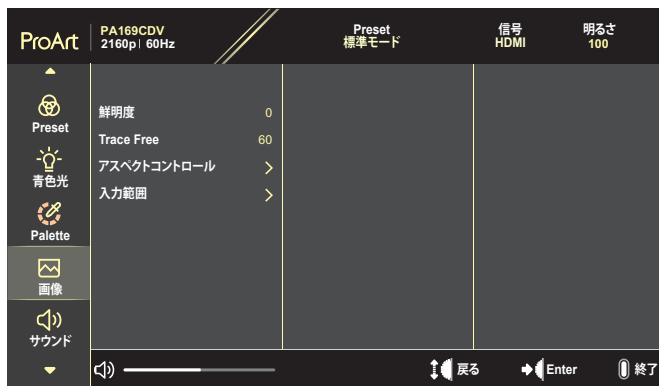
- **ガンマ:**カラーモードを 1.8、2.0、2.2、2.4、または 2.6 に設定できます。
- **黒レベル:**最も暗いグレーレベルの初期化された最初の信号レベルを調整します。
- **RGBチューニング:**色設定を行います。
  - » ゲイン:赤、緑、または青の色のゲインレベルを調整します。
  - » オフセット:赤、緑、または青の色の黒レベルオフセット値を調整します。



- **色のリセット:**色関連の設定をリセットします。
  - » リセットされた現在のカラーモード:  
現在のカラーモードの色設定を工場出荷値にリセットします。
  - » リセットされたすべてのモードカラー:  
すべてのカラーモードの色設定を工場出荷値にリセットします。

#### 4. 画像

このメニューから、画像に関連した設定をおこないます。



- **鮮明度:**0 ~ 100 の範囲で調整可能です。
- **Trace Free:**ディスプレイの応答時間を調整します。
- **アスペクトコントロール:**アスペクト比を、フル画面、4:3、1:1、または OverScan の間で調整します。



- この機能を有効にするには、次の手順を実行する必要があります。PBP モードをオフにします。
- 4:3 は入力ソースが 4:3 形式の場合にのみご利用いただけます。OverScan は HDMI 入力ソースでのみご利用いただけます。

- **入力範囲:**入力範囲を、自動、フル画面、または Limited 16-235 の間で調整します。

## 5. サウンド

サウンド設定をサウンドの設定を行います。



- **ボリューム**:出力ボリュームレベルを調整します。
- **ミュート**:ミュート機能を有効化または無効化します。
- **音声入力**:ディスプレイの音声がどの音源から来るかを指定します。



この機能を有効にするには、PIP/PBP モードを有効化する必要があります。

## 6. PIP/PBP 設定

PIP/PBP 設定を使用して、オリジナルビデオソースのメインウィンドウに加え、別のビデオソースから接続している別サブウィンドウを開くことができます。この機能を有効にすると、ディスプレイにはさまざまなビデオソースからの最大 2 つの画像が表示されます。



この機能を有効にするには、HDR 機能を無効化する必要があります。



- **PIP/PBP モード**: PIP、PBP を選択するか、オフに切り替えます。
- **PIP/PBP ソース**: HDMI と USB Type-C の間でビデオ入力ソースを選択します。
- **PIP サイズ**: PIP サイズを小さい、中、または 大きい に調整します。(PIP モードでのみ使用可能)

## 7. QuickFit Plus

ユーザーは、テストコピーを印刷せずに、ドキュメントまたは写真のレイアウトを画面上で直接プレビューできます。



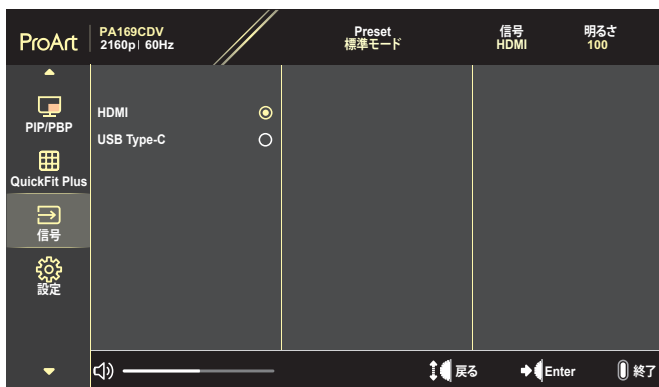
この機能を有効にするには、PIP/PBP モードを無効化する必要があります。



- **安全領域:** デザイナーおよびユーザーはページ上のコンテンツおよびレイアウトを整理し、一貫した表示とスタイルを維持することができます。以下の選択肢があります: 1:1、アクションゾーン、タイトルゾーン、または 3 x 3 です。
- **中央マーカー:** 中央マーカーの種類を選択します。以下の選択肢があります: タイプ 1、タイプ 2、または タイプ 3 です。
- **Customization:** ダイヤルキーを上下にスクロールすることでフレームサイズを決定できます。横 (幅) と縦 (高さ) の設定を切り替えるには、ダイヤルキーを押します。次に、電源ボタンを押してフレームサイズを表示し、測定値の表示方法をメートル法とヤード法の間で切り替えます。
- **Ruler:** このパターンは、上部と左側に物理的なルーラーを示します。電源ボタンを押すと、測定値の表示方法をメートル法とヤード法の間で切り替えることができます。

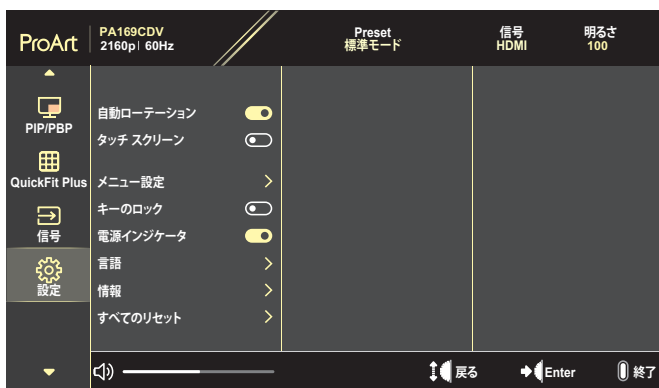
## 8. 信号

この機能では、希望の入力ソースを選択できます。



## 9. 設定

システムを調整できます。



- **自動ローテーション**:自動 OSD 回転機能を有効化または無効化します。
- **タッチスクリーン**:タッチスクリーン機能を有効化または無効化します。
- **メニュー設定**:OSD メニュー設定を構成します。
  - » **メニュー タイムアウト**:メニュータイムアウトを10~120秒の範囲で調節します。
  - » **透明**:メニュー背景を不透明から透明までの範囲で調節します。
- **キーのロック**:「オン」を選択すると、**電源ボタン**と**メニューボタン**が無効になります。キーロック機能を解除するには、**メニューボタン**を5秒以上押し続けてください。
- **電源インジケータ**:電源LEDインジケータのオン/オフを切り替えます。

- **言語**: OSD メニュー言語を選択します。
- **情報**: ディスプレイ情報を表示します。
- **すべてのリセット**: すべての設定を工場出荷時のデフォルトモードに戻すには、「はい」を選択します。

## 3.2 仕様概要

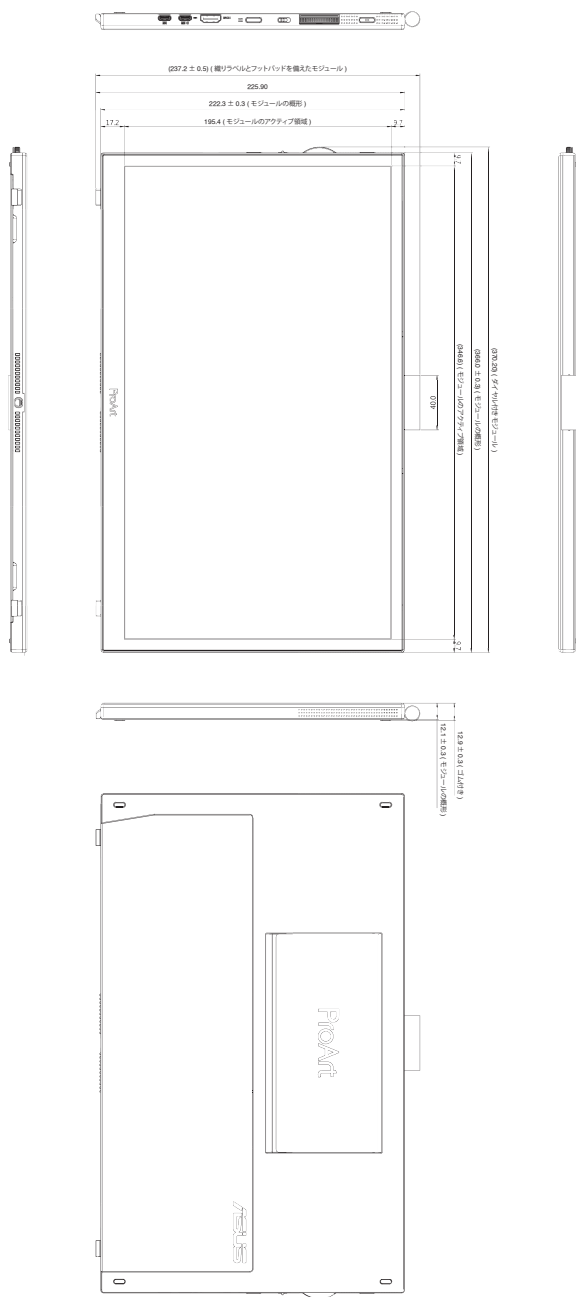
パネルタイプ	IPS 液晶パネル
パネルサイズ	15.6 インチ
最大解像度	3840 x 2160
ピクセルピッチ	0.09 (H) x 0.09 (V) mm
明るさ	450 cd/m <sup>2</sup> (標準) / VESA DisplayHDR 400
コントラスト比	1200 (標準)
視野 (水平/垂直) CR>10	178 ° (H) / 178 ° (V)
ディスプレイカラー	10億7000万色 (10 ビット)
応答速度	10 ミリ秒 (GTG)
ProArtPreset 選択	10 色のプリセットモード (2 つのユーザーモードが含まれています)
カラー選択	5種のカラー
ASUS ProArt ペン	Wacom EMR ソリューション
タッチ	10 ポイントタッチ
自動ローテーション	ジャイロセンサー
デジタル入力	HDMI 2.0、USB Type-C
電源LED	白 (オン) / 黄色 (スタンバイ)
チルト	はい
AC 入力電圧	100 ~ 240 V
消費電力	電源オン: 15 W (標準) スリープモード: < 0.5W オフ: < 0.3W
温度 (操作)	0°C ~ 40°C
温度 (非使用)	-20°C ~ +60°C
外形スタンドを含む寸法 (幅 x 高 x 奥行)	370.2 x 237.2 x 12.1 mm
ボックス寸法 (幅 x 高 x 奥行)	539 x 107.5 x 323 mm
本体重量 (目安)	1.07 kg
総重量 (目安)	2.95 kg
多言語	22 言語

付属品	<p>キャリーバッグ、校正レポート、クイックスタートガイド、保証書、電源ケーブル、アダプタ (モデル: ADP-65SD、入力: AC100-240V ~ 50-60Hz 1.5A、出力: 20V --- 3.25A 65W または 15V/9V/5V --- 3A 15W)、HDMI ケーブル、USB Type-C ケーブル、ProArt ペン、ペン先とピンセット</p>
コンプライアンスと規格	<p>ES8.0、ErP、UL/cUL、CB、CE、FCC、BSMI、VCCI、J-MOSS、RoHS、WEEE、Windows 10&amp;11 WHQL、CCC、e-Standby、UL/CUL、Type C (DP Alt)、TÜV フリッカーフリー、TÜV 低ブルーライト、VESA DisplayHDR 400</p>

\* 仕様は予告なしに変更される場合があります。



### 3.3 外形寸法



## 3.4 トラブルシューティング (FAQ)

問題	可能な解決方法
電源LEDが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"><li>電源ボタンを押して、ディスプレイの電源がオンになっているかどうか確認してください。</li><li>電源ケーブルとアダプタがディスプレイと電源コンセントに正しく接続されているかどうかを確認してください。</li></ul>
黄色の電源 LED が点灯しているのに画面に何も表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>ディスプレイとコンピュータの電源がオンになっているかどうか確認してください。</li><li>信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。</li><li>信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。</li><li>コンピュータを別のディスプレイ (あれば) に接続してみ、コンピュータが正しく作動しているかどうか確認してください。</li></ul>
映像が明るすぎる、または暗すぎる	<ul style="list-style-type: none"><li>メニューからコントラストと明るさ設定を調整してください。</li></ul>
映像がバウンスする、または映像に波模様が現れる	<ul style="list-style-type: none"><li>信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。</li></ul>
映像の色彩に異常がある (白色が白く見えない)	<ul style="list-style-type: none"><li>信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。</li><li>メニューから「すべてのリセット」を実行してください。</li><li>RGBチューニング設定を調整するか、OSDで色温度 (カラー) を選択します。</li></ul>
音が出ない、または音が小さい	<ul style="list-style-type: none"><li>HDMI ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。</li><li>ディスプレイと HDMI デバイスの両方のボリューム設定を調整します。</li><li>コンピュータのグラフィックカードドライバが正しくインストールされ、有効化されていることを確認してください。</li></ul>

### 3.5 サポートされている動作モード

解像度	垂直周波数 (Hz)
640x480	59.94(N)
720x480	59.94
720x576	50
800x600	56(P)
800x600	60(P)
1024x768	60(N)
1280x720	60
1280x960	60(N)
1280x1024	60(P)
1440x900	60(P)
1600x1200	60(P)
1680x1050	60(P)
1920x1080	60(P)
1920x1200	59.885(P)
2560x1440	59.9(N)
3840x2160	23.98(P)
3840x2160	25
3840x2160	29.97(P)
3840x2160	50(P)
3840x2160	60(N)

「P」「N」は、入力 H-sync/V-sync (入力タイミング) の「正」「負」極性を表します。ディスプレイがHDMIコネクタを使用してビデオモードで動作している場合 (つまり、データを表示していない場合)、標準解像度のビデオに加え、次の高解像度モードがサポートされます。